

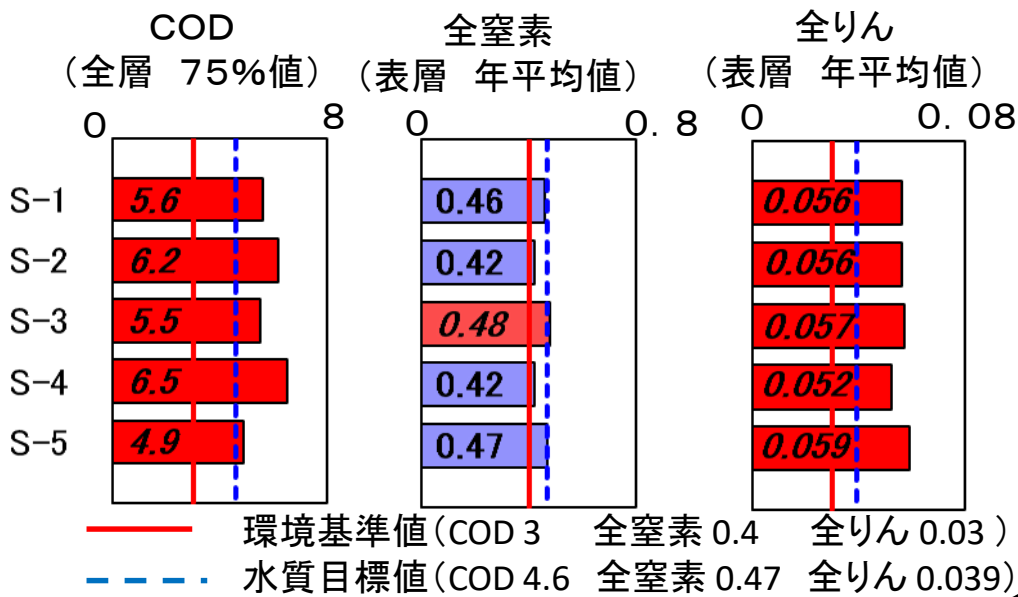
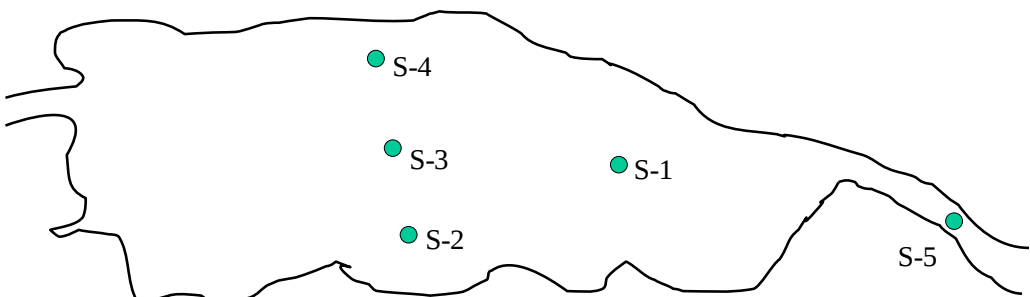
1. 宍道湖の令和2年度水質測定結果について

(1) 環境基準等の達成状況について

- 環境基準点5地点における水質測定結果は、COD(化学的酸素要求量)、全窒素及び全りんについて、いずれの項目も環境基準未達成(図1-1、図1-2)
- 第7期湖沼水質保全計画の目標水質について、いずれの項目も未達成(COD及び全りんについては、すべての地点で未達成)
- 平成22～24年度に3年連続して大発生したアオコの発生なし

図1-2. 宍道湖の環境基準点の測定結果 単位: mg/l

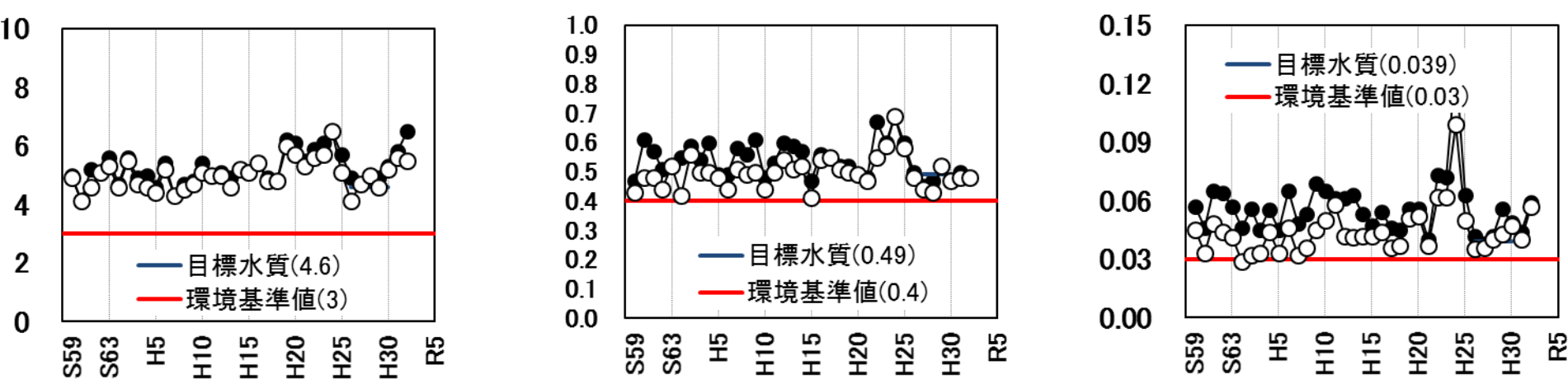
図1-1. 宍道湖の測定地点図



(2) 経年変化について

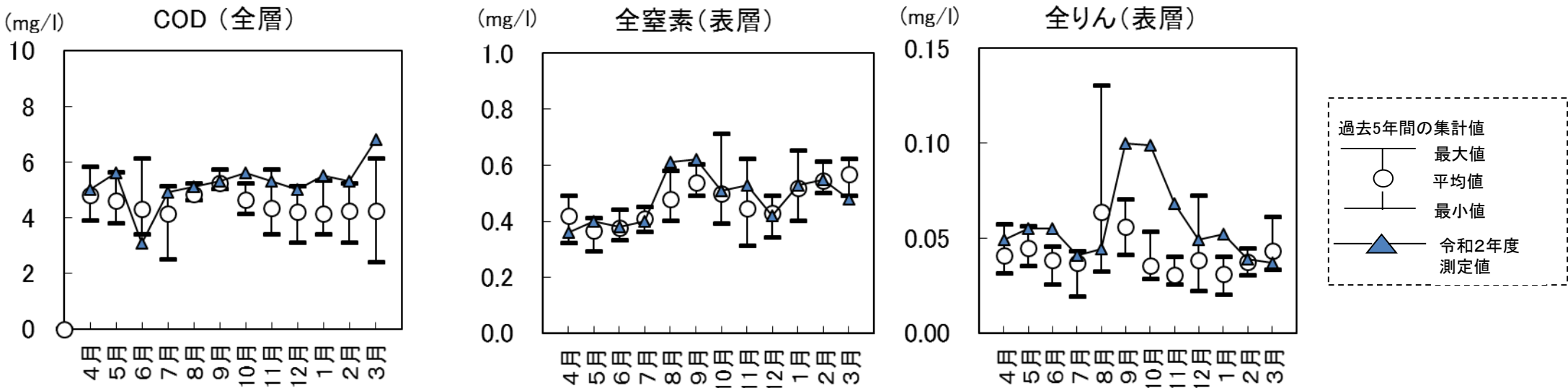
- CODは、最高地点が昨年度より上昇したものの、過去の変動の範囲内であった。
- 全窒素は、最高地点及び湖心が昨年度と横ばいであり、過去の変動の範囲内であった。
- 全りんは、最高地点及び湖心が昨年度より上昇したものの、過去の変動の範囲内であった。

図1-3. 宍道湖の水質の経年変化 (mg/l)



【参考1】経月変化(湖心 S-3)

図. 宍道湖湖心における令和2年度水質測定値の経月変化



【参考2】令和2年度の気象状況

- 年平均気温(松江)は15.7℃で、平年値(15.2℃)より高かった。
- 年間降水量(松江)は1949mmで、平年値(1791.9mm)より多かった。
- 年間日照時間(松江)は1854.9時間で、平年値(1705.2時間)より長かった。

## 2. 中海の令和2年度水質測定結果について

### (1) 環境基準等の達成状況

○環境基準点12地点における水質測定結果は、COD(化学的酸素要求量)、全窒素及び全りんはいずれの項目も環境基準未達成(図1-1、図1-2)

○第7期湖沼水質保全計画で定めた目標水質について、全窒素、全りんは目標未達成。前年度目標未達成であったCODは達成(ただし、全窒素は11地点、全りんは9地点で目標値を達成)

図1-1 中海の環境基準点の位置図

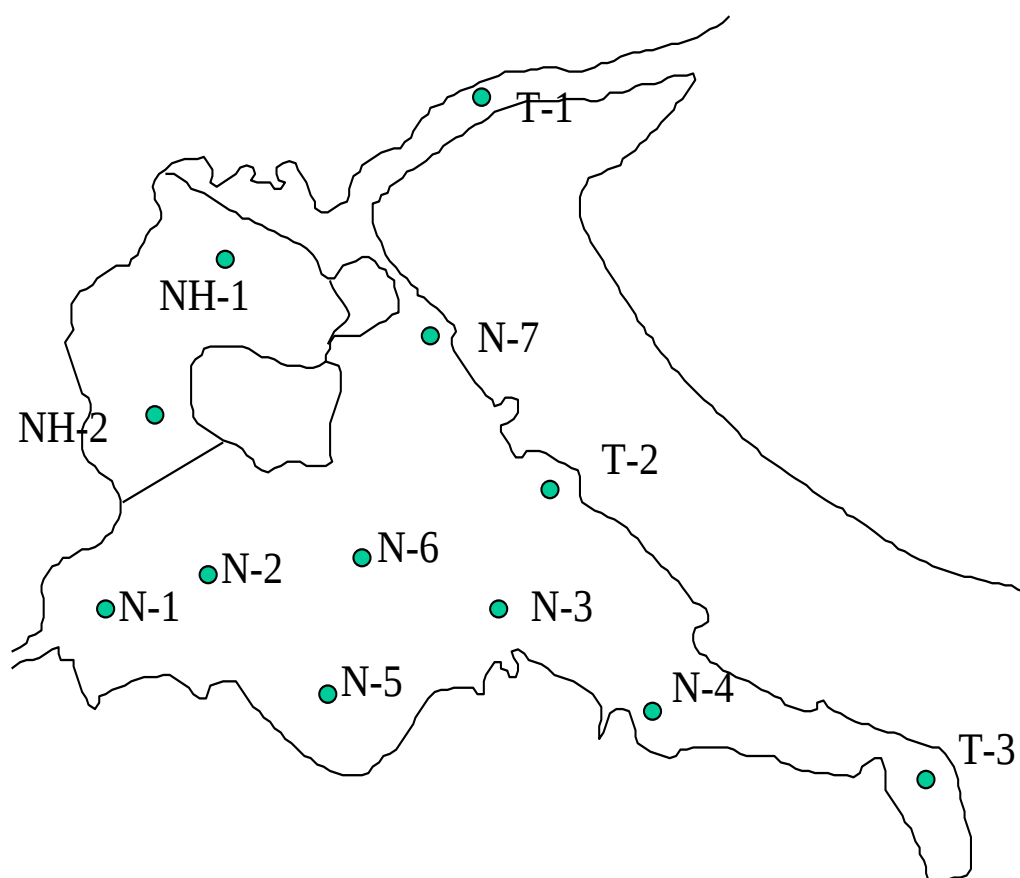
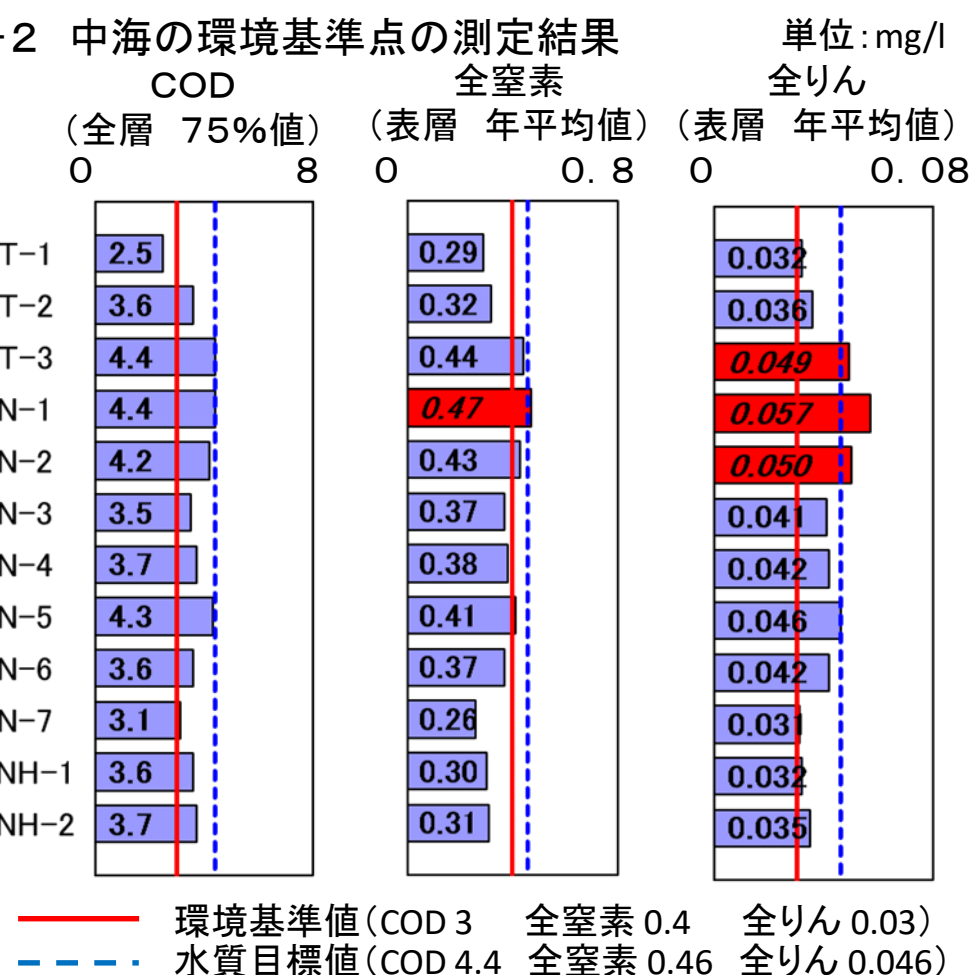


図1-2 中海の環境基準点の測定結果

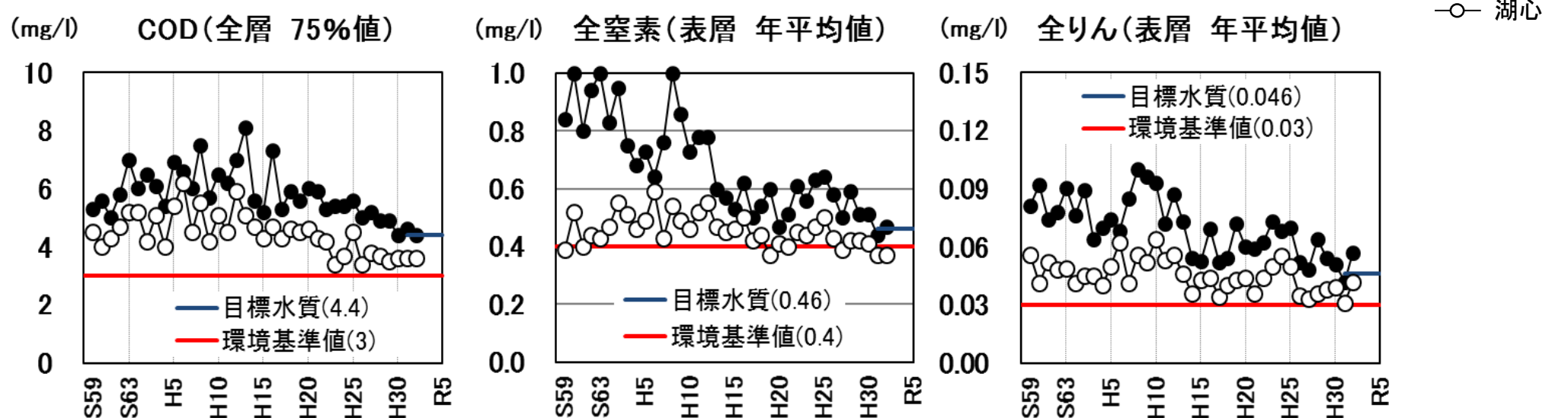


### (2) 経年変化

○COD及び全窒素は、最高値・湖心とも昨年度と横ばいであり、過去の変動範囲内であった。

○全りんは、最高値・湖心とも昨年度より上昇したものの、過去の変動範囲内であった。

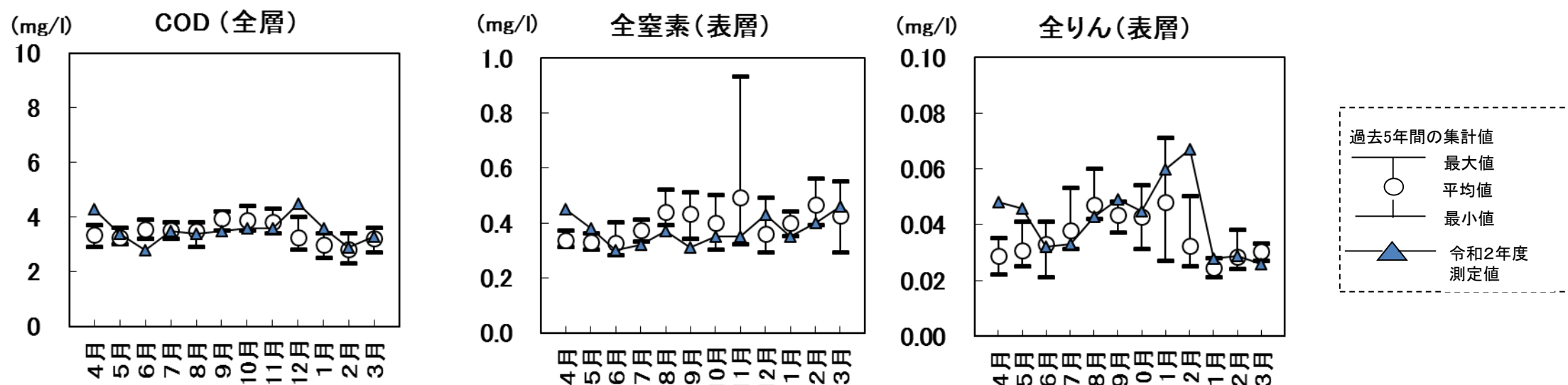
図2 中海の水質の経年変化



備考:「最高値」とは、環境基準点のうち、各年度において最も高い地点の値。

### 【参考1】経月変化(湖心 N-6)

図3 中海湖心における令和2年度水質測定値の経月変化



### 【参考2】令和2年度の気象状況

- 年平均気温(米子)は15.9℃で、平年値(15.4℃)より高かった。
- 年間降水量(米子)は1795.0mmで、平年値(1757.2mm)より多かった。
- 年間日照時間(米子)は1909.2時間で、平年値(1732.4時間)とより長かった。